



17JGAP 第 48 号

2017 年 7 月 14 日

JGAP 審査・認証機関各位

PD365 第 2 版に基づく移行審査について

一般財団法人日本 GAP 協会

拝啓

貴下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

GFSI 承認申請につきまして年内の申請を予定しております。申請時には JAB ロゴ入りの ASIAGAP 認証書の提出も必要となっております。そのためには GFSI への申請前に少なくとも分野別指針 PD365 第 2 版での JAB 認定を取得していただく必要がございます。

この PD365 第 2 版は JGAP Basic 2016、JGAP Advance 2016 が対象になっています。JGAP Advance 2016 は 8 月 1 日より ASIAGAP Ver.1 に名称変更するため、PD365 第 2 版で認定を取得していれば ASIAGAP Ver.1 認証書に JAB ロゴを入れることができます。PD365 第 1 版で認定審査をお受けになっている審査・認証機関につきましては、「JAB PD365 : 2016 (第 2 版) 発行に伴う GAP 認定移行審査要領」に基づきサーベイランス兼移行審査をお受けいただくこととなります。

本年 8 月から 9 月にかけて認定取得される審査・認証機関の皆様は、認定取得と同時に移行審査の希望時期の JAB への連絡をお願いいたします。また、移行審査（事務所審査）を速やかに実施するためには遅くとも 9 月上旬に関係書類を JAB に提出する必要がございます。スケジュールがタイトで恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

GFSI 承認の確実な取得を目指し、日本 GAP 協会は全力で邁進する所存です。審査・認証機関の皆様におかれましては、是非ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

敬具